





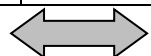


インフルエンザによる「出席停止」期間早見表

- 「発症」とは、病院を受診した日ではなく、インフルエンザ様症状（38度以上の発熱等）が始まった日です。
⇒病院受診時に、医師に発症日を相談・確認してください。
 - 学校保健安全法では「**発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで**」となっておりますので、下記の表のとおり、発症日（0日目）を含めて最短6日間は出席停止になります。解熱した日によって出席停止期間が延期されますので、表に当てはめて確認して下さい。
- ※この他に、医師の指示において感染の恐れがないと認められる場合は登校可能です。医師の指示に従って下さい。

(/)に日付を入れて算出	発症0日目 (/)	発症1日目 (/)	発症2日目 (/)	発症3日目 (/)	発症4日目 (/)	発症5日目 (/)	発症6日目 (/)	発症7日目 (/)	発症8日目 (/)
例1 発症当日に すぐ解熱	発熱⇒解熱	解熱後1日	解熱後2日	発症後3日	発症後4日	発症後5日	登校可能 		
例2 発症後1日 目に解熱	発熱	解熱	解熱後1日	解熱後2日	発症後4日	発症後5日	登校可能 		
例3 発症後2日 目に解熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日	解熱後2日	発症後5日	登校可能 		
例4 発症後3日 目に解熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日	解熱後2日	登校可能 		
例5 発症後4日 目に解熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日	解熱後2日	登校可能 	
例6 発症後5日 目に解熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日	解熱後2日	登校可能 



：出席停止期間です

※これ以後は、解熱した日によって出席停止期間が延長されていきます。

※処方された薬によっては、解熱が早い場合がありますが、ウィルスはまだ感染者の体内にあり、自己判断で登校した場合、学校での感染、流行が懸念されますので、**必ず医師の判断、指示に従って下さい**